

教科・科目		対象学年	単位数	教科書	使用教材
理科・科学と人間生活		1	2	科学と人間生活 (数研出版)	科学と人間生活 サポートノート
目標	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。		観察、実験などを行い、人間生活と関連付けて科学的に探究する力を養う。		自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。
評価	・定期考査や小テスト、観察・実験の記録などの結果を用いて、「知識・技能」「思考・判断・表現」の3観点を評価する。 ・授業における観察・実験への取組、話し合い活動、資料の活用などの状況から、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。				
学期	学習内容（単元）		到達目標		
1	1 材料とその再利用 2 衣料と食品		材料の性質を理解している。 再利用の意義を根拠をもって捉えている。 衣料と食品の科学的性質を理解している。 生活との関わりを適切に判断している。		
2	3 ヒトの生命現象 4 微生物とその利用 5 光の性質とその利用 6 音		生命維持の仕組みを理解している。 健康な生活との関連を捉えている。 微生物の働きと発酵の仕組みを説明できる。 微生物の利用の意義を適切に判断している。 光の性質を理解している。 生活や技術への利用を具体的に捉えている。		

3	7 熱の性質とその利用	熱の移動やエネルギーの働きを説明できる。 温度変化の特徴を理解している。
	8 太陽と地球	太陽と地球環境の関係を理解している。 季節や天候の変化を科学的に捉えている。
	9 自然景観と自然災害	自然景観の成り立ちを理解している。 自然災害の原因を説明できる。